

小田区民祭 盛大に開催

11月16日(日)、小田小学校で「第14回小田区民祭」が盛大に開催されました。

平成4年に小田生き生き健康村(武石俊一会長)が小田地区民の親睦と地域の活性化のために始めた手作りの小田地区の祭り、玖珠地区体育祭との隔年開催とし、今年で14回目を迎えました。

オープニングでは、ここ数年恒例となりました大正琴の演奏で幕開けし、優雅でやさしい音色に会場がつつまれました。開会式では主催者を代表して武石俊一会長の挨拶のあと、秦時雄・廣澤俊幸町議会議員の来賓挨拶がありました。

はじめに、「国勢調査(小田編)」と題した小田の統計調査の発表がありました。区民祭でやるこの調査は今回で3回目となります。年々あらためて地元の高齢化が浮き彫りになりますが、それに負けずいづまでも元気を発信するのがこ

の区民祭です。また小田特有の屋号の発表もあり興味深い物となりました。

一村一芸大会で冒頭に、小田小学校の児童が歌や話し方、ダンスを披露しました。また教職員の方々も面白い寸劇を用意されて会場はおおいに盛り上がりました。

小田の農休日を楽しむ

小田区の各自治区も負けておらず、趣向を凝らした「笑いあり、涙あり、感動あり」の踊りや演奏、地元消防団の寸劇などの多彩な出し物に、地区内外から訪れた多くの人が楽しいひと時を過ごしました。

「一村一声絶叫大会」では小田小学校児童全員に「僕の夢、私の夢」を大声で叫んでもらい、声の大きさを競いました。子供たちの力いっぱい声に会場からは拍手喝采でした。

新たな試みとして全員参加の〇×クイズ大会や、部落対抗のミニゲームを今年

から取り入れて好評を博しました。

また、「おたから文化祭」も同時開催され、生け花、書道、手芸などが数多く展示され、小田区民の趣味の広さを伺うことができました。小田の昔の風景や歴代の小田小学校の卒業写真も展示されており、訪れた人が懐かしい昔の写真に目を細めていました。

各種サークルによる焼き鳥やおでん、うどんなどのバザーコーナーもあり、会食をしながら終日「小田の農休日」を楽しむことができました。



▶ 手芸作品などが展示された「おたから文化祭」

全員参加の〇×クイズ▶

表彰

塚脇老友クラブ(竹下博文会長)が、高齢者福祉向上のため活発な活動を続け、優れた成果を上げたとして、大分県より「優秀老人クラブ賞」を受賞しました。



スタジオジブリ作品の名曲を親子3世代でお楽しみください!

第65回日本童話祭記念

井上あずみ&ゆーゆファミリーコンサート

2014年12月14日(土)
開場:午後1時30分 開演:午後2時
くすまちメルサンホール



全席自由席

- 一般 1,500円 ●4歳~高校生以下 500円
- 親子ペア券(一般1枚、4歳~高校生以下1枚) 1,800円

※4歳未満のお子様でお席が必要な場合は有料です。

※親子ペア券の当日販売はありません。

※当日券は500円増しです。前売りで完売の場合当日券販売ありません。

お問合せ先 くすまちメルサンホール(中央公民館)
☎72-0601

玖珠自治会館でもチケット販売中!